

# 入院診療計画書 (リンパ管吻合術・下肢/当日入院 を受けられる方へ)

ID番号 @PATIENTID  
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

担当医師 @USERNAME

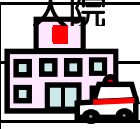


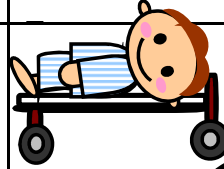
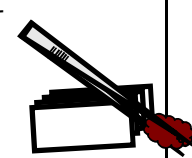

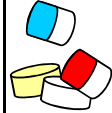

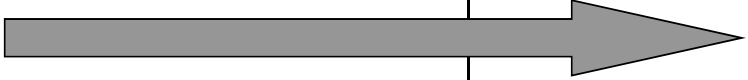
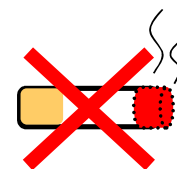

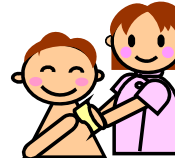


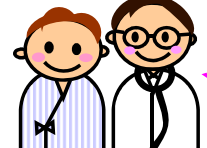
印

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名

@SYSDATE

月日	入院日および手術当日 (月 日)		手術後1~5日 (月 日~月 日)	手術後6日 (月 日)
経過	 <p>手術に向けての準備をします 手術室へ歩いて移動します。</p>	 <p>手術後は病棟に戻ります。</p>		
目標	手術が安心して受けられる	痛みが早期に軽減できる	安静度を守ることができる 創を清潔に保てる	創部の抜糸ができる 安全に歩行ができる 退院時の指導が理解できる
処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>左腕に名前、手術部位をマジックで書きます</li> <li>病院のパジャマに着替えてください</li> <li>身につけている装飾品や義歯・眼鏡などはすべて外して下さい</li> <li>髪が長い場合は、ヘアゴムでまとめましょう</li> </ul>	 <p>創部がたくさん染みてきて、汚れてきたらすぐにお知らせください</p>	<p>処置をします</p> 	<p>抜糸をします</p> 
観察	体温・脈拍・血圧測定を行います	体温・脈拍・血圧測定を行います。創部の観察を行います。		
注射	基本的に手術前、手術後の点滴はありません。			
内服	<ul style="list-style-type: none"> <li>飲んでる薬があれば、すべて看護師にお知らせ下さい。</li> <li>昼食後より抗生剤の内服が開始となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夕食後より痛み止め、胃薬の内服が開始になります</li> <li>痛みや吐気などがあれば教えてください。</li> </ul>		
食事	 <p>昼食は軽めにおとり下さい (いつもの半分量)</p>	<p>帰宅後より水分や食事が摂れます</p>		
行動	<p>行動制限はありません</p> <p>手術のための禁煙です</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術室からストレッチャーで病室へ戻ります</li> <li>ベッド上安静です</li> <li>ベッド上では患肢をクッションで軽く挙げておきましょう</li> <li>トイレのみ患肢を挙上し車椅子で行くことができます。移動時はお手伝いしますので、お知らせ下さい</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗面は蒸しタオルをお渡しします</li> <li>入浴はできませんが、看護師が体拭きをお手伝いします</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>抜糸後より歩行が可能となります。</li> <li>少しずつ歩行距離をのばしていきましょう。</li> <li>抜糸後より入浴ができます</li> </ul>  
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>看護師より、入院生活について説明します</li> <li>手術の準備について説明します</li> <li>ご家族は、手術が終わるまでは、病室または9階フロアでお待ち下さい。病棟を離れる際は、看護師にお知らせ下さい。</li> </ul>	<p>手術後、担当医より説明があります</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>弾性ストッキングなどは、医師の指導のもと装着をするようにしましょう。</li> <li>リンパマッサージについても医師の許可が出てから、行いましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師より退院時の指導があります</li> <li>次回外来受診日の説明があります</li> </ul>



長時間、同じ姿勢をとらないようにしましょう。定期的に休憩をとりましょう。疲れを感じた時は、クッションなどを用いて、足を少し高くして休みましょう。

### 皮膚の保清・保湿・保護 スキンケアをしましょう。

#### 【保清】

石鹸を十分に泡立てて優しく洗ってください。洗い終わったら、十分に洗い流して柔らかいタオルで優しく押さえるようにしてしっかりと水分を拭き取ってください。

#### 【保湿】

保湿剤を使用し、しっかりと保湿をしましょう。保湿剤を選ぶ際は、添加物やアルコール成分が少なく、伸びがよいものにしましょう。

#### 【保護】



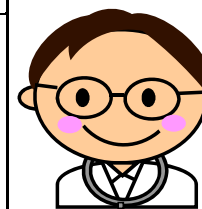
### 気をつけましょう! 「蜂窩織炎について」

皮下組織の広範囲に見られる炎症です。リンパの流れが悪く、滞りやすい状態は感染を引き起こしやすくなります。

#### 症状

- 皮膚が赤くなる。
- 急に腫れて熱感がある。
- 痛みがある。

上記症状があれば診察を受けま



注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名:

続柄: